

カンボジアにおける段ボール新工場建設に関するお知らせ

王子ホールディングス株式会社(社長:矢嶋進、本社:東京都中央区)は、カンボジアのプノンペンに、新たに段ボール工場を建設することを本日決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. カンボジアにおける段ボール事業について

王子グループは、革新的価値創造企業の実現に向けて事業構造転換を推進しておりますが、その中で「海外事業のさらなる拡大」は、大きな柱の一つとなっております。

カンボジアにおいては、当社グループの HPI Resources 社(Harta グループ)が段ボール事業を展開しており、首都プノンペン市内の現工場に加え、2012年には同国南部の港湾都市であるシハヌークビルに工場を建設しました。3箇所目となる新工場の稼働により、現在トップを占めるカンボジア国内の段ボールシェアをさらに伸ばして参ります。

なお、今回の新工場は東南アジア・インド地域における23箇所目の段ボール製造拠点となります。

2. 新工場の概要

建設予定地	カンボジア プノンペン経済特別区
敷地面積	約 62,000 m ²
段ボール生産能力	約 8 百万m ² /月
投資総額	約 30 億円
稼働時期	2020年1月(予定)

以上

【本件に関するお問合せ先】

王子産業資材マネジメント株式会社

取締役 カンパニー統括本部長 長谷部明夫(TEL:03-5550-3064)

参考資料

東南アジア・インド地域のパッケージング事業拠点

